

# 令和4年度実施施策に係る政策評価書

別紙2

(環境省R4-14)

施策名	目標4-2 各種リサイクル法等の円滑な施行によるリサイクル等の推進					
施策の概要	各種リサイクル法等の円滑な施行等により、リサイクル等を推進する					
達成すべき目標	定められた計画値・目標値の達成に向けて、各種リサイクル法等の円滑な施行等により、リサイクル等を推進する。					
施策の予算額・執行額等	区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	予算の状況 (百万円)	当初予算(a)	592	594	644	△
		補正予算(b)	0	—	0	
		繰越し等(c)	420	0	0	
		合計(a+b+c)	1,012	594	644	
執行額(百万円)	984	569	587			
施策に関する内閣の重要政策(施政方針演説等のうち主なもの)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第四次循環型社会形成推進基本計画</li> <li>・成長戦略実行計画</li> <li>・成長戦略フォローアップ</li> </ul>					

測定指標	容器包装リサイクル法に基づく容器包装分別収集量[千トン]	基準値	実績値				目標値	達成	
		年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R6年度	△
		-	「別紙のとおり」						
	年度ごとの目標値								
	家電リサイクル法における特定家庭用機器の回収率[%]	基準値	実績値				目標値	達成	
		年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	H30年度	○
		-	「別紙のとおり」						
	年度ごとの目標値								
	食品リサイクル法における食品関連事業者による食品循環資源の再生利用等の実施率[%]	基準値	実績値				目標値	達成	
		年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R6年度	△
		-	「別紙のとおり」						
	年度ごとの目標値								
	建設リサイクル法における特定建設資材の再資源化等の実施率[%]	基準値	実績値				目標値	達成	
		年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R6年度	○
		-	「別紙のとおり」						
	年度ごとの目標値								
	自動車リサイクル法における自動車破碎残さ(シュレッダーダスト)及びガス発生器(エアバック類)の再資源化率[%]	基準値	実績値				目標値	達成	
		年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	各年度	○
-		「別紙のとおり」							
年度ごとの目標値									
小型家電リサイクル法における使用済小型電子機器等の回収量[万トン]	基準値	実績値				目標値	達成		
	年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R6年度	△	
	-	「別紙のとおり」							
年度ごとの目標値									
使用済プラスチックのリサイクル等による有効利用率[%]	基準値	実績値				目標値	達成		
	年	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R17年度	-	
	-	「別紙のとおり」							
年ごとの目標値									

評価結果	目標達成度合いの測定結果	<p>(各行政機関共通区分) ③相当程度進展あり</p> <p>(判断根拠)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○容器包装リサイクル法については、全市町村に対する分別収集実施市町村の割合は、ガラス製容器、ペットボトルが前年に引き続き9割を超えた。一方で、分別収集量については、ペットボトル、プラスチック製容器包装及び段ボール製容器が増加傾向となっている。</li> <li>○家電リサイクル法については、令和3年度の再商品化率において、家庭用エアコン、ブラウン管式テレビ、液晶・プラズマテレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機の全品目について法定基準が引き続き達成されている。また家電リサイクル法における回収率については、令和3年度は68.2%となっており、回収率目標である56%を上回った。</li> <li>○食品リサイクル法については、令和2年度は外食産業については前年から1ポイント下がっているが、食品卸売業及び食品小売業については再生利用実施率が上がっている。食品製造業においては目標達成しているものの、前年度から変わらず。</li> <li>○建設リサイクル法については、建設副産物実態調査(国土交通省)によると、平成30年度の特定制建設資材(建設発生木材)の再資源化等率は96.2%であり、平成30年度の目標値(95.0%)を達成しており、今後は令和6年度の目標値(97%)の達成に向けて取組を進めていくことになる。</li> <li>○自動車リサイクル法については、自動車破砕残さ(シュレッダーダスト)、ガス発生器(エアバッグ類)のいずれも目標値を大幅に上回る再資源化が実施されている。</li> <li>○小型家電リサイクル法については、令和2年度の使用済小型電子機器の回収量は過去最高の10.25万トンであり、令和5年度の目標値(14万トン)達成に向けて取組を進める。</li> <li>○使用済プラスチックのリサイクル率は0.7ポイント上昇した。熱回収を含めた有効利用率については、0.8ポイント上昇した。</li> </ul>			
	施策の分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各種リサイクル法で定める指標の達成に向けて、自治体やリサイクラー等に必要な調査・支援を実施。</li> <li>○各種リサイクル制度において、施策の実施により指標の達成や実績値の向上など着実な成果が見られる。</li> <li>○指標の達成に向けてさらに有効な対策を検討、実施する必要がある。</li> </ul>			
	次期目標等への反映の方向性	<p>【施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種リサイクル制度の推進等について、施策の総合的かつ計画的な推進が必要である。</li> </ul> <p>【測定指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種リサイクル法の検討を実施するとともに、適切に評価を行ってまいりたい。</li> <li>・更なるリサイクルの推進等に向け、引き続き取組を進めてまいりたい。</li> </ul>			
学識経験を有する者の知見の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中央環境審議会循環型社会部会プラスチック資源循環戦略小委員会、中央環境審議会循環型社会部会レジ袋有料化検討小委員会、家電リサイクル制度評価検討小委員会、食品リサイクル専門委員会、自動車リサイクル専門委員会、小型電気電子機器リサイクル制度及び使用済製品中の有用金属の再生利用に関する小委員会において、各種リサイクル法の施行状況等について専門家の知見を伺った。</li> </ul>				
政策評価を行う過程において使用した資料その他の情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>○容器包装リサイクル法に基づく市町村の分別収集及び再商品化の実績について(環境省)</li> <li>○家電リサイクル実績について(経済産業省、環境省)</li> <li>○食品リサイクルの現状(農林水産省、環境省)</li> <li>○建設副産物実態調査結果について(国土交通省)</li> <li>○自動車リサイクル法の施行状況(経済産業省、環境省)</li> <li>○産業構造審議会 産業技術環境分科会 廃棄物・リサイクル小委員会 小型家電リサイクルワーキンググループ(第7回) 中央環境審議会 循環型社会部会 小型電気電子機器リサイクル制度及び 使用済製品中の有用金属の再生利用に関する小委員会(第20回)資料3</li> <li>○プラスチック製品の生産・廃棄・再資源化・処理処分の状況(一般社団法人プラスチック循環利用協会)</li> </ul>				
担当部局名	環境再生・資源循環局 総務課 リサイクル推進室	作成責任者名	近藤亮太(リサイクル推進室長)	政策評価実施時期	令和5年8月

測定指標		1. 容器包装リサイクル法に基づく容器包装分別収集量[千トン] ア. ガラス製容器 イ. 紙製容器包装 ウ. ペットボトル エ. プラスチック製容器包装 2. 家電リサイクル法における特定家庭用機器廃棄物の回収率[%] 3. 食品リサイクル法における食品関連事業者による食品循環資源の再生利用等の実施率[%] ア. 食品製造業 イ. 食品卸売業 ウ. 食品小売業 エ. 外食産業 4. 建設リサイクル法における特定建設資材の再資源化等の実施率(建設発生木材: %) 5. 自動車リサイクル法における自動車破砕残さ(シュレッダーダスト)及びガス発生器(エアバッグ類)の再資源化率[%] ア. 自動車破砕残さ(シュレッダーダスト) イ. ガス発生器(エアバッグ類) 6. 小型家電リサイクル法における使用済小型電子機器等の回収量[万トン] 7. 使用済プラスチックをリユース・リサイクル等による有効利用率[%]									
年度ごとの目標値			H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	目標年度	目標値
指標1	ア	年度ごとの計画値	779	771	770	769	708	702	-	R6年度	689 (計画値)
		実績値	766	745	717	696	707	685			
	イ	年度ごとの計画値	136	112	114	115	100	101	-		102 (計画値)
		実績値	77	74	76	74	76	72			
	ウ	年度ごとの計画値	306	292	291	290	312	313	-		317 (計画値)
		実績値	298	302	318	323	335	344			
	エ	年度ごとの計画値	770	745	751	759	726	726	-		726 (計画値)
		実績値	739	741	741	750	779	779			
指標2	-	年度ごとの目標値	-	-	56	-	-	-	-	H30年度	56
		実績値	50.7	53.4	59.7	64.1	64.8	68.2			
指標3	ア	年度ごとの目標値	95	95	95	95	95	95	95	R6年度	95
		実績値	95	95	95	96	96	未確定			
	イ	年度ごとの目標値	70	70	70	70	75	75	75		75
		実績値	65	67	62	64	68	未確定			
	ウ	年度ごとの目標値	55	55	55	55	60	60	60		60
		実績値	49	51	51	51	56	未確定			
	エ	年度ごとの目標値	50	50	50	50	50	50	50		50
		実績値	23	32	31	32	31	未確定			
指標4	-	年度ごとの目標値	-	-	95	-	-	-	-	R6年度	97
		実績値	-	-	96.2						
指標5	ア	年度ごとの目標値	70	70	70	70	70	70	70	各年度	70
		実績値	97.3~98.7	97.9~98.9	97.1~98.7	95.6~97.2	95~97.5	96~97.5			
	イ	年度ごとの目標値	85	85	85	85	85	85	85		85
		実績値	93~94	94	94	94~95	95~96	95			
指標6	-	年度ごとの目標値	-	-	14	14	14	14	14	R5年度	14 (計画値)
		実績値	6.79	7.83	10.04	9.88	10.25	未確定			
指標7	-	年度ごとの目標値	-	-	-	-	-	-	-	R17年 (2035年)	100%
		リサイクル+熱回収 [%]	80.8%	82.3%	83.6%	85.4%	86.4%	87.1%			
		(リサイクル率)	23.6%	23.6%	24.9%	25.1%	24.3%	25.0%			